

4 計画をつくるに当たっての3つの視点

*人の視点：男女共同参画を大勢の中の個人としての立場から考えました。

*時の視点：男女共同参画を一人ひとりが生きていくそれぞれの時間の流れの中で、いろいろな時点から考えました。

*場の視点：男女共同参画を一人ひとりが存在するいろいろな場から考えました。

人の視点

わたしたちは、その一人ひとりがかけがえない存在です。それぞれが多様な価値観や考え方を持っています。

女性も男性もひとりの人として尊重され、その意思が大切にされ、それぞれが認め合える関係の創造を目指します。

時の視点

わたしたちは、誕生、成長、そして老い、その時々を生きています。

いつの時でも、誰もがその人らしくあるために、その時々のある方を見つめ、生涯にわたって女性も男性もいきいきと過ごしていける時の創造を目指します。

場の視点

わたしたちは、家庭・地域・学校・職場など、さまざまな場で生活しています。

それぞれの場において、みんなが個性を認め合い、女性も男性もその人らしく生きていける社会や地域の創造を目指します。